

# 赤平中学校 新校舎スタート

8月20日(月)、市内小中学校で2学期の始業式が行われた日。赤平中学校では、新校舎の本格的な利用が始まりました。当日は徒歩や自転車、バスで、新校舎に向かつて続々と生徒たちが登校。新しい学校を見上げて、自然と笑みがこぼれました。

始業式では石成牧子校長から「新校舎は多くの費用と、たずさわった方々の知恵と努力によってつくられました。中学校が統合で1校となり、将来の中学生は必ずこの学校に通います。大切に大切に、未来に引き継いでほしいと思います。」とお話がありました。生徒代表も「過剰しやすい環境になりました。充実した学校生活を送りましょう。」と呼びかけました。

校舎内は広くゆとりとしたつくりで、みんなで集まることのできる大きささまざまなホールが設けられています。図書室や家庭科室などは壁を取り払って開放的な使い方ができます。生徒の皆さんには、校舎のスペースを活用しながら、いろいろなことに挑戦してほしいと思います。

## 赤平中学校 平面図



## 7月25日(水)1学期終業式 旧校舎最後の日

終業式。旧校舎に登校する最後の日です。前日には大掃除をして、数々の思い出が残る校舎にお礼をしました。終業式後も、生徒たちが備品の移動に協力してくれたおかげで、引っ越しの準備は順調に終わりました。



1階から3階まで  
まっすぐ続く階段



2階大ホール



エントランスホール



## 7月29日(日)内覧会 新校舎一般公開

内覧会にはおおよそ320人の市民が訪れました。担当者から熱心に説明を聞く人、自由に見て回る人。皆さんが新しい校舎への関心と期待感を持って見学されているのが伝わりました。



体育館での始業式

## 8月20日(月)2学期始業式 新校舎での生活がスタート

始業式の後、各学級で担任の先生の案内で校舎内を回り、どこに何の教室があるか、トイレの場所、ホールの使い方などを確認しました。校舎全体を回った後、最後に着いた体育館から「教室までの最短ルート」を考えながら帰っていく様子が新鮮で、ほほ笑ましく思いました。



技術室  
いろいろ触ってみたい



渡り廊下  
次の教室は何か



2階大ホール  
新校舎での注意点は…